

JICA研修員レポート

札幌に滞在中のJICA研修員に聞きました!

(聞き手: JICA札幌 研修業務課 / 板垣賢樹)



研修コース名 仏語圏アフリカ乾燥地域村落飲料水管理研修



クリバリ・ヌフム

COULIBALY Nouhoum (愛称:ヌフムさん)

マリ、水利エネルギー局職員



▲いつも気さくなヌフムさん

あなたの国はどのような国ですか? どんなものが有名ですか?

世界遺産に認定されているトンプクトゥ(交易拠点)をはじめ、マリはとても歴史のある国です。

あなたの国では、 日本はどのようなイメージですか?

とにかく遠い国というイメージですが、日本製の自動車、電子機器はマリでもとても有名です。

日本に来てみて、 どのようなことに驚きましたか?

日本はこんなに発展しているのに、日本人がとても謙虚であることに驚きました。また、物がたくさんあり、物価が高いことも私にとっては驚きでした。

日本での研修では、 何を学びたいですか?

村落給水に関する日本の取り組みを学び、adopt(取り入れる)→adapt(適応)していきたいと考えています。

日本での生活で困っていることは ありませんか?

気候、食べ物が私の国とは大きく異なるため、苦労していますが、楽しく生活しています。



▲マリの民族衣装



ボディアン・スレイマヌ

BODIANG Souleymane (愛称:ボディアンさん)

セネガル、都市計画・住宅・水利・衛生省職員



▲夕食後も関わらず快くインタビューを受けてくれました

あなたの国はどのような国ですか? どんなものが有名ですか?

海がとても綺麗な国です。また、奴隷時代の象徴であるゴレ島(過去に奴隷貿易の拠点となった島)も世界遺産に認定されていて有名です。その他、ダカールラリーの舞台としても知られています。

あなたの国では、 日本はどのようなイメージですか?

セネガルで働いている日本人を見て、規律正しく、勤勉であるというイメージを持ちました。また第二次世界大戦のことも知っています。

日本に来てみて、 どのようなことに驚きましたか?

町中、建物等がとても清潔であること、また車のクラクション音が無いなど、騒音の少ないことに驚きました。

日本での研修では、 何を学びたいですか?

村落給水施設維持管理のための新しい技術や、日本での取り組みについて学びたいと考えています。

日本での生活で困っていることは ありませんか?

私はイスラム教徒のため豚肉は食べられませんが、それ以外では特に困っていることはないですね。もっと日本人々に関わる機会があれば嬉しいです。



▲すっかり日本人気分のボディアンさん

留学生日記

ベトナムから
来道して8年目です
グエン・ホアン・グエンさん

もう8年になります

今年の春から北海道大学経済学研究科(経済政策講座)に在籍する修士課程の1年目です。ベンチャーキャピタルを学んでいます。

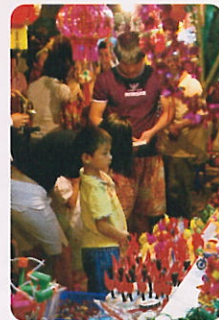
ところで、お名前について。あちこちでよく聞かれるようです。中国語にもあるように、1つの音(例えば、ma)には6種類の上り下がり(ひとつはお母さんの意味)があって、それぞれ意味が違います。ローマ字ではNguyen Hoang Nguyenと書きますが、実は、その文字の上にはいくつかの記号がついています。ゆっくり発音してもらったら「微妙に」音が異なっているのがわかりました。で、最初のグエンさんが苗字、3つ目のグエンさんが個人名とのことでした。

似ている民族だと思えます

グエンさんは、「中国、韓国、日本、ベトナムの4カ国には共通点が多いです。例えば、昔はどこもそうでしたが、親子3世代が1つ家で一緒に暮らすことなど同じです」。なかでも日本とベトナムは、立ち居振る舞いや生活パターンがとてもよく似ていると思うことが多い

写真撮影が趣味で、 作品をウェブ上にアップ

「札幌に暮らして長くなりますが、何と言っても街がきれいなところが好きです。中島公園やモエシ沼など撮影に行きます」。さっぽろ雪まつりのライトアップされた氷雪像などは絶好の被写体で何度も撮影に行っています。よさこいソーランやピア・ガーデンなども楽しくて大好きだそうです。



▲ベトナムの工芸品、竹製のトンボ



ベトナム

ハノイ



国籍 / ベトナム
名前 / グエン・ホアン・グエンさん

